

令和7(2025)年度 児童館事業年間活動報告書

高野児童館

<様式10-1>

活動名	実施回数	参加人数											内容	成果と課題	
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア			合計			
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
(1) 日常の自由遊び活動	随時														
(2) 遊びの教室活動															
工作「ぶんぶんゴマを作ろう！」	6	2	4	70	3	14		1					94	申込制。丸型紙製コースターでぶんぶんゴマを作る。	工程表を分かりやすく張り出し、作業工程を少なくしたことで混乱なく取組めた。今年度は丸型にしたことで、幅広く周知する為に、事前周知を学童クラブの帰りの会でも行う。子どもたちに大きいぶんぶんゴマを回して見せた事も興味を持つきっかけとなった。今後も周知方法を工夫していきたい。
工作「スライムを作ろう！」	6	1	7	62		18		1					89	申込制。スライムを作る。	学童クラブ児童については申し込みをとらず、出席児童でやりたい子を順に呼ぶことで1週間かけて全員で取り組む。手順としては単純だったが、子どもたちは感触を楽しんで遊んでいた。自由来館者の申し込みが想定より少なかったため、個々に丁寧な声掛けを前もってするようにしていく。
工作「干支のはりえ」	15		2	92	10	17							121	申込制。お正月に向けて干支の巳の貼り絵を作る。	干支のはりえをゆっくり楽しめた。工程表を作りわかりやすくしたことで、どの学年もスムーズに仕上げる事ができた。関係機関へのプレゼント用も作り、子ども達から直接お渡しできた関係機関もあり、交流にも繋がる。今後も継続していきたい。
工作「キラキラペットボトル」	1		6	5	2	1							14	申込制。キラキラペットボトルを作る。	事前周知に学童クラブ帰りの会などで見本を見せ、おたよりの申込書には実物の写真を載せたことも興味に繋がった。キラキラ輝くスパンコールや、ビーズなど自分好みの物を選び、オリジナル作品を作る楽しさを知り、素材選びや作品鑑賞で自然と他学年との交流にも繋がる。素材選びの時間は個人差がある為、流れ作業で選ぶより、素材ごとに分離し、遊びやすくするなどの工夫を検討していきたい。
七夕たんざくをかこう！	4			57	1	8							66	七夕のたんざくに願いを書く。	七夕の短冊に各自の思い、願いを書き、季節行事の良さを知る。家族の健康や習い事の上達を願う短冊が多く、友達と共感しながら素直な気持ちを書いていた。今後も継続していきたい。
防犯ポスター	10			14		19							33	下鴨少年補導委員会養徳支部部長より依頼があり、防犯ポスターを描く。	夏休みで、時間に余裕があり取り組めた。日頃気を付けていることや、話題になっている事をテーマにし、ポスターを仕上げることで、防犯への意識向上に繋がる。表彰者もあり、表彰式に参加する貴重な経験をする。今後も依頼があれば取り組みたい。
読書絵はがき	9		2	35		5							42	左京図書館からの協力依頼があり、お気に入りの本を、大好きな人に紹介する読書絵はがきを描く。	描いた作品は図書館で展示され、図書館利用者に幅広く見てもらえた。自分の作品が見てもらえたことは、良い刺激となり読書への関心に繋がる。取り組みに多く参加してもらえる工夫を考えていきたい。
かまぼこおとしチャレンジ週間	1		5	103	4	27							139	かまぼこおとしの技の習得と、連続で成功するようにチャレンジする。	かまぼこおとし大会に向けての企画。少しでも興味を持ってもらえるように、かまぼこ落としマスター認定証を作る。最後までチャレンジし続ける姿があった。大会に向けての技の確認や、遊びに対して再度興味をもつ機会となる。体を使う遊びの楽しさを知る。他学年との交流にもつながった。次年度も興味を持って貰える工夫をしていきたい。
かまぼこおとしであそぼう	1		5	7	2	2							16	かまぼこおとしの技やルールを知り、実践して楽しむ。	伝承遊びの楽しさや、今後次世代へ受け継いでいけるようにすると共に、かまぼこおとしを大会に向けての取り組みで、技やルール確認、徹底を図った。大会への参加意欲に繋がる。今後も継続して企画していきたい。
手形アート	4			50		4							54	自分の手形で手形アートを楽しむ。	見本を見てじっくりと取り組む姿もあれば、思い浮かんだデザインをすぐに形にする姿も見られ、個々の特徴がでた。成長段階の時期に今しかとれない手形を取り、自分で工夫しながら作品を仕上げる事ができたことで、思い出の詰まった作品づくりができ、後に今を振り返る機会を持つ作品となる。オリジナル作品を手掛ける楽しさを知る機会となった。作品を館内に展示し保護者に子どもの成長や創造力を間近で感じてもらう。
多世代交流 左京若せいいききサロン交流	1			15		6		18					39	体操やゲーム等で交流	高齢者と子ども達が交互に円形に座り、全体で交流し、緊張がほぐれた後、少人数のグループに分かれ交流する。少人数での交流では折り紙で六角返し作りで、高齢者にお手伝いしてもらい子ども達の様子も見られ、お互いのことを理解する良い機会となる。交流内容については低学年でも分かりやすい内容に事前に調整しておくことよい。今後も継続していきたい。
多世代交流&工作教室	1		9	11	2	4		11					49	ストローコブター（ゴム力で飛ばす竹とんぼ）作り。	老人福祉センター主催、京都工芸繊維大学ボランティアサークル共催。作業工程が複雑ではあったが、興味がある子たちの参加のため、交流もしながら集中して取り組めた。日頃交流する機会が少ない世代交流ができ、お互いのことを理解する良い機会となる。今回も自己紹介から入ったことで、交流もしやすかった。今後も事前打合せに児童館も参加して、子ども達の戸惑いがないように工夫していきたい。
多世代交流ダイサービスとの交流	1			8		5							13	クリスマス会として交流	左京老人ダイサービスに出向き、クリスマス会として交流する。ハンドベル・けん玉・リコーダーの発表をする。高齢者のヴァイオリン演奏もコラボしてもらえ、楽しい時間となる。今後も継続していきたい。
(3) 行事活動															
おかいものごっこ	5	2	22	352	10	56		5					447	申込制。おやつをおかいものする。	買い物する場所の都合上、人数制限してお買い物してもらい、買って直ぐ育成室Bでおやつを食べる。自由来館者と学童児童と一緒におやつを楽しむ。子どもがおかいものを楽しめた。目玉商品の工夫や、食べたことの無い駄菓子へ興味引く工夫を検討していきたい。

基 本 子 活 動 も 育 成 機 能	たなばた実行委員会	6		14	1	20					35	七夕に向けての取組。	季節行事を大切に、盛り上げ、継承していく大切さを知り、広くみんなに伝える。短冊作り、短冊の書き方アドバイス、七夕短冊だけでなく、その他の笹飾りも子ども達は創意工夫し仕上げる。笹への飾りつけまでを担い、華やかな、みんなの思いが溢れた笹飾りを仕上げた。最初から最後まで楽しみながら取組めた。自由来館者のメンバーが1人とどまったので、自由来館者への呼びかけの工夫を検討していきたい。	
	高学年企画「お化け屋敷へ行こう！」	1			7	4					11	高学年企画、申込制、お化け屋敷に行く。	長い夏休みで時間を持て余し気味の高学年の子ども達に、高学年ならではの企画を試みる。夏の風物詩であるお化け屋敷がお出かけた。公共の交通機関を使い、切符を自分で買うことから新鮮だった。あまり公共交通機関を利用しない子は、切符を改札で通し、乗車時は切符を取ることが知らなかった。お化け屋敷は、怖くて泣き出す子が多くいたが何とか楽しく過ごせた。高学年の特別感を味わえた。今後も高学年企画は継続していきたい。	
	けん玉検定・モシカメ記録会	15		23	244	15	60					342	けん玉検定・モシカメ記録会を行う。	けん玉検定、モシカメ記録会を実施したことで、検定合格を目標に日々頑張る子どもたちが増えた。練習が実って合格することや記録更新することで、達成感を味わい、自己肯定感を高めることができた。自由来館者への声掛け方法の検討必要。
	マンカラ大会	1		10	11	4	3			2		30	申込制。マンカラ大会を行う。	マンカラ大会を実施した事で、普段以上に集中してとりくめた。お互いに自然と頑張り認め合っていた。大会だけでなく遊びの中で、ルールは徹底しておく必要がある。
	たかのまつり実行委員会	6		19	14	11	12					56	たかのまつりへ向けての取組み。	3年生以上のメンバーを募り、あそびコーナーを企画運営や当日の司会進行も高学年が行った。今年度は普段の遊びを発展させたあそびコーナー(折り紙で作った餃子で定食を作ろう)を提案しつくり上げる。輪投げコーナーでは幼児さんのことを考え投げやすい角度を自分達で工夫する。企画からまつり当日の運営までやり遂げる。まつり当日は司会を4年生が担当し、堂々と司会進行成し遂げた。コーナー準備段階から集中して取組んでいた。今後も継続していきたい。
	かまぼこおとし大会	1		10	8	3	3					24	申込制。かまぼこおとし大会を行う。	かまぼこおとし大会を行ったことで、日常の遊びでかまぼこ落としを楽しむ子どもが増える。遊びの幅が広がると共に、伝承遊びの楽しさを知る機会となった。学年を越え楽しめるようにしていきたい。
	こま検定	7		2	111		25					138	こま検定を行う。	こま検定を実施したことで、検定合格を目標に日々頑張る子どもたちが増えた。練習が実って合格することで、達成感を味わい、自己肯定感を高めることができた。自由来館者への声掛け方法が検討必要。
	お正月あそび実行委員会	4			18	3	16					37	お正月遊びに向けての取組	今ではあまり遊ばれなくなったお正月遊びを楽しんでもらいたいとの思いから立ち上げる。どんな遊びがあるのか子ども達で考え、必要な物を手作りする。長期休で時間に余裕があるからこそ取組めた。お正月あそび当日の運営も子ども達で役割分担し、みんなを楽しませる。今後も継続していきたい。
	お正月あそび	1		3	36	2	9					50	実行委員が考えたお正月あそびを楽しむ。	お昼の会での遊びの紹介をした事でたくさん参加。各コーナーを順番に周り、お正月あそびを楽しむ。昔ながらの伝承遊びの楽しさを肌で感じられる機会となる。おみくじで遊びを決める事で、他学年との交流に繋がる。自由参加の為、参加しない子も少数いたので、全員が興味を持って参加できる工夫を検討したい。
	手形アート実行委員会	6			17	1	14					32	手形アートに向けての取組	幼児クラブで行っていた足形アートを見て、自分達もやりたいと実行委員を立ち上げる。見本を作成、館内に掲示。みんなの興味を引く。自分たちの声を実現できたことで自信になる。手形アート期間、参加者にアドバイスする事で異年齢の交流にも繋がる。



( 2025 ) 年度 児童館事業年間活動報告書 ( 高野 ) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
	(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動														
	①乳幼児クラブ活動														
基 本 家 庭 支 援 活 動	チューリップクラブ（登録制） 火曜日・1歳以上の乳幼児親子	37	185				4	184				373	1年間の登録制。館内での設定あそびを中心に館外での活動も実施。保護者も主体的に参加できるようにグループ活動も取り入れている。	乳幼児保護者の要望もあり、同じ学年の幼児さんが入れるように年齢条件を変更し、4/1現在で1歳以上にした。年齢条件を下げたことで、前半は歩けない子も多く、取組内容を出来るだけ簡単な作業で出来るようにした。後半は走ったり、体を使って行う取組などで、子ども達の成長を強く感じることができた。保護者のクラブに対する考えが代わってきていることもあり、今後のクラブでの取組みや内容は検討必要。	
	にこにこクラブ（随時登録制） 木曜日・0歳児親子対象	38	291					305			4	600	自由あそびを中心にふれあいあそび等を行っている。親同士の繋がりも持てるように、自己紹介の時間を作っている。	リピーターが多く、保護者同志の交流の場になった。自己紹介の時間では積極的に話す様子が有り、親同士の繋がり、子育て悩みや情報共有、交換の機会になっている。今後もふれあい遊びを充実させたり、参加しやすい雰囲気づくりを目指してリピーターの確保に努めたい。育休中の利用だけの親子が増えているが、少しでも子育てが楽しくなる支援をこれからもしていきたい。	
	わいわいクラブ（随時登録制） 金曜日・乳幼児親子対象	38	154					144				298	自由あそびを中心にふれあいあそび等を行っている。	リピーターが多く、子どものあそび場、保護者同志の交流の場にもなった。ふれあいあそびや読み聞かせを楽しみにしている親子もいて、今後もプログラムを充実することで安心して遊べる場所を作っていきたい。クラブの時間内で月1回してもらおう左京図書館の読み聞かせは、親子で楽しんでもらった。	
	②乳幼児の広場活動														
	もこもこ広場 月曜日	30	39			2		37				78	職員は入らず、おもちゃで自由に遊んでもらう。	近年の乳幼児親子の傾向でもある幼児クラブが苦手な親子の受け皿にもなっている。子どものあそび場、保護者にとっても交流の場になった。気軽に参加できる広場は今後も継続していきたい。保育園や幼稚園がお休みの時などの利用者もあった。	
	ピンポンパンランド 第1水曜日	9	27					17			2	46	自由あそびを中心に、情報交換、親同士の繋がり場の場として実施。	双子の乳幼児親子の参加が複数あり、交流できた。また、その他のクラブや広場への参加にも繋げることができた。多胎児の保護者が多胎ならではの悩みや話を出来るように参加を促す呼びかけを今後も工夫し検討していきたい。	
	夏休みもこもこ広場	1	13					11				24	夏休みの乳幼児親子さんが涼しく遊べ、集える場所の提供。合同福祉センター3階会議室を借りる。自由あそび中心だが、ふれあいあそびや手遊び、左京図書館による本の読み聞かせタイムもとる。	夏休み期間中児童館利用に繋ぐことが出来た。猛暑の中、涼しいあそび場を探しておられる乳幼児親子さんが増えたことにより、想定していた以上の参加者だった。次年度以降も、乳幼児親子さんのあそび場を提供していきたい。	
	<子育て講座>														
	子育て講座「はっ!!とする歯のはなし」	1	4					4				8	左京保健福祉センターより、歯科衛生士の講師を招き、子どもの歯の話をしてもらう。	歯の成長に対して、ハイハイが大切な事や、母が悩む歯みがき方法、歯みがきの大切さなどの話をしてもらったことで、参加者の悩み解消等に繋がった。ニーズの高い講座になっている。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。	
	子育て講座「離乳食」	1	10					11				21	左京保健福祉センターより、栄養士の講師を招き、離乳食の進め方、食べさせ方等の話をしてもらう。	子育てで最難関ともいえる離乳食については、何らかの悩みや疑問を抱えている保護者が多い。話を聞くことや、最後の質疑応答で気になることが気軽に話せ、保護者の悩みやモヤモヤ解消に繋がる。保護者の関心、ニーズの高い講座になっている。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。	
	子育て講座「ママにもできる!!チャイルドカット」	1	13					13				26	美容師を講師に招き、子どもの髪の手入れのコツ等、実践を交え分かりやすく教えてもらう。	ヘアースタイルマネキン人形を使い実際に目の前でカットしたり、希望者のお子さんの前髪カットなど、コツを話しながらの実践的な子育て講座で、保護者の関心、ニーズの高い講座になっている。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。	
	子育て講座「人形劇公演」	1	11	21	3			10			1	46	人形劇ファミリーひみちちゃんさんによる人形劇公演。	人形劇という文化にふれる機会とし、親子で存分に楽しんでもらえ、リフレッシュの機会となった。夏休み期間中、乳幼児親子さんが涼しく楽しく過ごせる居場所提供ができた。今回は夏休み中の小学生も一緒に鑑賞し、賑わう。	
	子育て講座「ベビーマッサージ」	1	9					10				19	講師を招き、実際にオイルを使いベビーマッサージを楽しみながら行ってもらった。	オイルを使い実際にベビーマッサージを楽しんでもらえた。母子ともに気持ちの良い時間となる。保護者の関心、ニーズの高い講座になっている。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。	
	子育て講座「リラックス整体」	1	7					10				17	柔道整復師を講師に招き、保護者の身体を揉みほぐしてもらう。	母子分離の形で行う。短い時間ではあったが保護者は子どもと離れ、固まった身体をほぐしてもらったことでリラックスできる機会となった。初めての企画だったが、終了後の感想も大好評だったので、今後も定期的に開催をしていきたい。	
	子育て講座「親子でダンス」	1	10					10				20	ダンスインストラクターを講師に招き、親子で音楽に合わせてダンスを楽しんでもらう。	親子で音楽に合わせて身体を動かし、楽しんでもらった。抱っこで参加していた子どもたちの中には、心地よかったのか寝てしまった子も多く、親子ともにリラックスできる時間となった。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。	
	子育て講座「絵本の世界へようこそ」	1	13					14				27	講師を招き、絵本の素晴らしさ、読み聞かせのコツなどの話をしてもらう。	申込制（15組）、会場の配置等の工夫をし実施した。絵本専門店店主に講師を依頼した。今年度で一番、親子ともども反応が良かった。絵本の読み聞かせをふんだんに取り入れた内容で、保護者も子どもも最後まで飽きることなく聞いていた。	
	中学生と赤ちゃんの交流事業	2	25	1	1	3	2	53	26			111	①助産師さんの命のお話を聞き、妊婦体験ベルトや、胎児人形など使って抱っこ練習をした後、実際に乳幼児親子と触れ合う。②高野中学校に出向き、中学生は授業の一環として、子育ての大変さなどを学び、乳幼児さんは異年齢交流として交流する。今年度は修学院児童館と合同で開催。	日頃交流する事が少ない世代同士の交流することで、中学生は子育ての大変さ、親への感謝の気持ち、これから親となった時のヒントに繋げることが出来た。乳幼児親子さんは、自分の子どもの未来像が見えたり、子どもの立場の想いを開けたことで、これからの子育てに役立てて貰える。今後も継続していきたい。	
	養徳子育てサロン	4	38					37				34	109	養徳学区民生児童老人福祉員協議会・養徳学区社会福祉協議会が中心となり乳幼児親子対象のあそびの広場を開催。季節の工作、お誕生日会やお話タイムを設け交流を深める。	年4回開催。養徳学区民生児童老人福祉員協議会・養徳学区社会福祉協議会共催行事。民生児童委員の皆さんが試行錯誤されて毎行われる。工作の回は参加者が増える。一方で保護者同士でのお話・交流がメインの回は参加者が少ない傾向があるので、幼児クラブ等で丁寧な声掛けし、参加を促したい。
	下鴨子育てサロン	6	32					29				27	88	下鴨自治会館での開催。密を避けるため、参加方法が申込制（10組）。10時～11時00分。児童館は手遊び・ふれあいあそびをメインで行い、開催の協力をした。地域住民から開催の要望が多く、地域に定着している。参加者が児童館の利用者と重なっており、下鴨学区の乳幼児親子の情報共有、連携の場にもなっている。今後も連携していきたい。	
	図書館の貸出（子育て中の保護者対象）	随時												子育て中の保護者を対象に図書貸し出しを行う。（ひとり3冊まで、貸出期間は2週間）	図書館にない本もあると好評で、図書の貸出だけでの利用者もある。知らない保護者もいるので、周知を図りたい。
ランチタイム	随時												持参のお弁当等を児童館で食べる。	阪急スクエアが近くにあることもあり、幼児クラブの後にお買い物や予定がある親子さんや、近くの幼稚園の給食がない日に利用していた。安心して幼児さんとご飯が食べられる居場所を提供出来ていた。今後も継続していきたい。	
合 計		173	881	1	22	5	5	57	872	0	0	68	1911		

		子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路	件数	相 談 内 容	件数	つないだ機関等	件数
(3) 子育て家庭相談・援助活動	乳児	18	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 }	45	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 }	1 44	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { 左京子どもはぐくみ室 }	3 3	
	幼児	10							
	小1～3年 (自由来館) 小1～3年 (学童) 小4～6年 (自由来館) 小4～6年 (学童) 中学生 高校生	17							
件数 計		45	—	45	—	45	—	6	
(4) 子育てグループを育成・支援する活動		グループ名	構成人数	活 動 内 容	育成・支援内容	成 果 と 課 題			
推 進 活 動	(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動		活動名	実施回数	活 動 内 容	成 果 と 課 題			
			子育て講座	8	①はっ!とする歯のはなし～守りたい子どもの歯～②離乳食 ③ママにもできる!!チャイルドカット④人形劇公演⑤ベビーマッサージ ⑥リラックス整体⑦親子でダンス⑧絵本の世界へようこそ	申込制、定員制で行った。毎年同じテーマで行うことで、今年度も楽しみにしていたとの声も聴けた。今年度は利用者のニーズを取り入れ、新しく「リラックス整体」、「親子でダンス」を実施したところ、とても好評だった。今後も保護者のニーズを取り入れ、子育ての参考になるもの、保護者自身がリフレッシュできる内容を取り入れたい。			
			セーフティクラブ	1	下鴨警察署に依頼し、幼児クラブで交通安全について指導してもらう。	下鴨警察署から来ていただく。交通安全についての話を聞いたり、横断歩道の渡り方を実際に親子で体験しながら学べた。最後に警察の方から反射板ストラップのご褒美もあった。今後も継続していきたい。			
			エコ活動	随時	古紙回収ゴミとその他のゴミの分別を啓発し、土曜日には子どもたちと植え込みの水やりを行う。	今後も啓発に努め、水やりも継続していきたい。			
			京都市家庭ゴミ優良指定袋 無料引換券の引換	17	ゴミ袋の配布と児童館事業の案内を行っている。	配布をきっかけに、児童館事業の参加につながった。			

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動] (2) 家族参加を促す活動に分類して記入すること。

( 2025 ) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 ( 高 野 ) 児 童 館

地 域 基 本 社 会 活 動 機 能	活 動 名	実施回数	主 催	参 加 人 数							連携団体	成 果 と 課 題		
				乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人			合 計	
					自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ						
(1)地域住民との交流を促進する活動	左京中部親子ふれあい広場	1	左京区中部の児童館	57						56	113	左京中部の児童館/保育所/保育園/学区社会福祉協議会/民生児童委員協議会/左京保健福祉センター/左京子どもはぐみ室	左京中部の子育て支援に関わる機関が協力し、乳幼児親子にあそび場を提供することができた。子育て支援の施設をPRする場にもなった。	
	左京図書館読み聞かせ	10	左京図書館	35						33	68	高野児童館	左京図書館の職員さんが児童館利用乳幼児親子に絵本の読み聞かせをする事で、絵本への関心が深まる。継続していきたい。	
	左京トイ・クリニック	4	左京トイ・クリニック	19	3					16	38	左京区老人福祉センター/高野児童館	おもちゃ修理ボランティア左京トイ・クリニックが、おもちゃの病院を行う。修理して欲しいおもちゃを気軽に持ってきて大切に使うことを学ぶ機会になっている。親子で修理後笑顔があふれる。今後も継続していきたい。	
	おもちゃリレー	4	左京トイ・クリニック	16	1	7	1	2		9	36	左京区老人福祉センター/高野児童館	不要になったおもちゃをもらって、次に必要とする子どもへバトンタッチ。今後も継続していきたい。	
	養徳子育てサロン	4	養徳学区民生児童老人福祉員協議会 養徳学区社会福祉協議会	38						37	105	養徳学区民生児童委員協議会 養徳学区社会福祉協議会	年4回開催で利用者も増加傾向。今後も乳幼児親子が地域住民と関わる機械とし、利用者の拡大を図るように。連携していく。	
	下鴨子育てサロン	6	下鴨学区社会福祉協議会 下鴨学区民生児童委員協議会	35						29	64	下鴨学区民生児童委員協議会/京都市立養正保育所	下鴨学区の乳幼児親子の情報共有、連携の場にもなり定着している。今後も連携していく。	
	たかのまつり	1	高野児童館	28	20	64	23	16		102	253	高野児童館学童クラブ保護者会/養徳学区民生児童老人福祉員協議会/左京トイ・クリニック	学童クラブ保護者会、養徳学区民生児童老人福祉員協議会と協力し、地域住民に児童館PRをする機会になった。今後も協力していきたい。	
	多世代交流	1	左京区老人福祉センター				15		6	18	39	左京区老人福祉センター	子ども達が左京区老人福祉センター出向き、一緒にゲームを楽しむ。日頃関わりの少ない世代との交流は、貴重な経験になるため続けていきたい。	
	多世代交流工作教室	1	左京区老人福祉センター				9	11	2	4	11	37	京都市立養正保育所	日頃関わりの少ない老人福祉センター利用者との交流の良い機会となった。今後も他世代交流の機会を作っていきたい。
	デイサービスとの交流	1	左京老人デイサービスセンター				8		5		13	高野児童館	子ども達が左京区老人デイサービスセンター出向き、けん玉・ハンドベル・リコーダーの発表をする。日頃関わりの少ない世代との交流は、貴重な経験になるため続けていきたい。	
	京都語り部の会	1	京都語り部の会				38		3		7	48	高野児童館	伝統文化に触れる貴重な機会となった。今後も伝統文化を継承している団体と連携し、継続的な取組を実施していきたい。
	高野中学校総合学習リサイクル工作	1	高野中学校				31		7	5		43	高野児童館	高野中学校の生徒が子どもたちに向けて牛乳パックやペットボトルを使ったリサイクル工作教室をしてくれる。日頃関わりの少ない世代と交流できる良い機会となった。今後も連携していきたい。
	夏休みアニメ上映会	1	左京老人福祉センター				2	12			8	22	左京図書館/高野児童館	日頃関わりの少ない老人福祉センター利用者と一緒に昔の映画を鑑賞し、楽しむ。今後も他世代交流の機会を作っていきたい。
	ふれあい児童館トーク	1	子ども若者はぐみ局 子ども若者未来部 育成推進課	7							18	25	はぐみネットワーク世話役/左京消防署/京都市育成推進課/左京子どもはぐみ室/日本ガールスカウト10団/京都市教育委員会生涯学習部/左京保護司会左京区はぐみネットワーク実行委員会	ここにクラブで実施。参加者は少人数のグループに分かれ、そこへ実行委員会がファシリテーターとして入り、サイロトークを行った。就学前の保護者が互いの情報を共有することで、子育てについて学びながらつながりを深めた。
	養徳学区地域子育てステーションネットワーク	2	高野児童館								13	13	養徳学区地域子育てネットワーク会議委員(養徳学区社会福祉協議会会長/養徳学区民生主任児童委員/高野保育園/高野川保育園/鴨東幼稚園/左京子どもはぐみ室/京都市立養徳小学校)	今年度は年2回(6月、2月)開催。保育園の参加が難しい面や、会議の内容について手探りの状態で課題もあるが、養徳学区の子育て支援の施設が顔を合わせる貴重な機会であるため、今後も継続して続けていきたい。
	左京保健福祉センター4月検診時児童館PR活動	1	左京区の児童館										左京保健福祉センター/京都市養正保育所	今年度は1回当番で協力する。児童館利用者増加に繋げていきたい。
合 計	40	-	235	35	186	26	43	5	357	917				
(2)ボランティア活動の推進	活 動 内 容			活 動 人 数				成 果 と 課 題						
				中学生	大学生	大 人	合 計							
	佛教大学わんぱくグループ「どろんこ」					54					54	メンバーが少ない中、継続的に参加のメンバーもいた。今後も活動を支えていきたい。		
	学習サポート (NPO団体あいあむ)					10	31				41	NPO団体あいあむのメンバーに学校長期休暇中や、日々の宿題のサポートをしてもらった。今後も継続していきたい。		
	ここにクラブ (子育て相談ボランティア)						4				4	助産師のバンダレさんが仕事の合間に来てもらった。今後も継続していきたい。		
合 計			0	64	35	99								

	連 携 団 体 等	連 携 内 容	成 果 と 課 題
(3) 地域との連携を促進する活動	左京保健福祉センター	おたより配布、子育て講座講師依頼、保護者対象歯科検診依頼	良い関係を築けている。今後も連携したい。
	左京子どもはぐくみ室	おたより交換・設置、気になる子ども、家庭の相談、ネットワーク会議委員	今後も配慮が必要な親子の情報の共有、相談等、連携したい。
	下鴨警察署	幼児クラブ交通安全教室 学童クラブ交通安全教室、防犯教室依頼	今年度は交通安全教室で指導にきていただく。今後も連携したい。
	左京消防署	幼児クラブおでかけ、避難訓練依頼	今年度は消防警見学が実施でき、乳幼児親子が楽しむことができた。今後も連携したい。
	京都市養徳小学校	じどうかんだより全校配布、気になる児童の相談、情報交換、ネットワーク会議委員	配慮が必要な学童クラブ児童の相談等、少しずつ関係が築けてきている。今後も関係を深め連携していきたい。
	京都市養徳小学校PTA	備品の貸出、行事の協力	今後も連携したい。
	養徳学区民生児童老人福祉員協議会	おたより配布、子育てサロンの援助、ネットワーク会議委員	今年度も養徳子育てサロンを4回実施する事ができた。今後も連携したい。養徳子育てサロンの運営、役割分担について協議の場をもち、サロン活動のすすめ方について話し合いをした。
	養徳学区社会福祉協議会	おたより配布、子育てサロンの援助、ネットワーク会議委員	
	下鴨学区民生児童委員協議会	おたより配布、子育てサロンの援助	下鴨子育てサロンの協力や下鴨学区の親子の情報共有等、良い関係が築けている。今後も連携を深めたい。
	下鴨学区社会福祉協議会	子育てサロンの援助等	下鴨子育てサロンの運営主体であり、良い関係が築けている。今後も連携を深めたい。
	京都市立養正保育所	おたより交換、気になる子どもや家庭の相談や情報の共有、備品の貸出	これまでのような子育て講座等への保育士出張が厳しくなる中、配慮が必要な親子の情報共有や相談等、連携をとっていきたい。
	高野川保育園	おたより配布、ネットワーク会議委員	連携する機会が少なかったが、気になる児童の情報交換は年度末におこなえた。今後も連携したい。
	子どものその保育園	おたより配布	連携する機会が少なかったが、今後も連携したい。
	高野保育園	おたより配布、ネットワーク会議委員、気になる児童の情報交換	連携する機会が少なかったが、気になる児童の情報交換は年度末におこなえた。今後も連携したい。
	鴨東幼稚園	おたより配布、ネットワーク会議委員	連携する機会が少なかった。今後も連携したい。
	左京区社会福祉協議会	おたより配布、評議委員会出席、行事の協力、支援が必要な家庭の相談	今後も連携していきたい。
	左京老人デイサービスセンター	日々の連携	今年度はいきいきサロン、クリスマス会参加で交流する事ができた。今後も連携していきたい。
	左京老人福祉センター	日々の連携	今年度は多世代交流事業工作教室参加やトイ・クリニックで交流する事ができた。今後も連携していきたい。
	左京図書館	備品の貸出、日々の連携	絵本の読み聞かせなどで連携する機会がもて、今年度からできた図書館の掲示板に、きりえの作品を季節ごとに展示したことで地域の人に作品を見てもらえた。
	東部まち美化事務所	子ども服や子ども用品のリユース活動窓口、たかのまつり協力、エコクラブとの連携	東部まち美化事務所とエコクラブとの連携を持つことが出来た。今後も連携したい。
	高野第三住宅	じどうかんだよりポスター掲示	地域住民にじどうかんだよりを見てもらうきっかけになっている。今後も継続したい。
つどいの広場ほっこりはあと出町	おたより交換	今後も連携したい。	
下鴨つどいの広場	おたより交換	今後も連携したい。	

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	たかのじどうかんだより (小学生以上版)	月1回	小学生/乳幼児の保護者/児童館利用者/京都市養正保育所/左京保健福祉センター/左京子どもはぐくみ室/左京区社会福祉協議会/養徳・下鴨学区民生主任児童委員/養徳・下鴨学区地域住民/つどいの広場ほっこりはあと出町/下鴨つどいの広場/高野保育園/高野川保育園/子どものその保育園/鴨東幼稚園/養徳学区社会福祉協議会会長/養徳学区民生児童委員協議会会長/高野第三住宅/わんぱくグループ「どろんこ」/京都市東部まち美化事務所	養徳小学校児童に全校配布 配布、掲示及びホームページに掲載	月々の活動内容等のお知らせ	養徳小学校への全校配布を実施。児童館の存在を知る機会になっている。今後も見やすく、魅力ある紙面作りを目指し、行事等の参加に繋がるように工夫したい。A4サイズ。 乳幼児親子向けの取組や行事は乳幼児親子版として分けて発行。
	たかのじどうかんだより (乳幼児親子版)	月1回	乳幼児の保護者/児童館利用者/京都市養正保育所/左京保健福祉センター/左京子どもはぐくみ室/左京区社会福祉協議会/養徳・下鴨学区民生主任児童委員/養徳・下鴨学区地域住民/つどいの広場ほっこりはあと出町/下鴨つどいの広場/高野保育園/高野川保育園/子どものその保育園/鴨東幼稚園/養徳学区社会福祉協議会会長/養徳学区民生児童委員協議会会長/高野第三住宅/京都市東部まち美化事務所	配布、掲示及びホームページに掲載	月々の活動内容等のお知らせ	乳幼児親子向けに作成することで、より良く活動を知ってもらえ、行事の参加に繋がっている。問い合わせも多い。ホームページをみている利用者も増えている。 ホームページではカラーで掲載できるため、カラフルに見やすい紙面作りを目指した。
	子育て講座掲示	年8回	乳幼児親子	配布、掲示及びホームページに掲載	子育て講座の日時と内容のお知らせ	乳幼児クラブや広場時に配布したり、館内の乳幼児親子動線に掲示する事で多くの関心を持ってもらえた。より一層見やすい掲示物にしていきたい。
	児童館しおり	随時	児童館利用者	配布	児童館の概要、事業内容等の紹介	児童館の概要や事業を説明する資料となっている。
	チューリップクラブしおり	年1回	チューリップクラブ登録者	配布	幼児クラブの概要や年間計画等	幼児クラブの概要をまとめた資料として配布している。